



# あいおいっ子

## 地震避難訓練・引渡訓練・親子通学路点検を実施



引渡カードの提示を確認して、保護者に引き渡し

4日(火)に地震避難訓練と引渡訓練を実施しました。今回の避難訓練は、桐生市で震度5弱の地震が発生した想定で、「正しい避難のしかた」と「真剣に安全に訓練する」ことをねらいにおこないました。避難時の合い言葉は、「おかしもの約束」。「おさない・かけられない・しゃべらない・もどらない」のキーワードを心においた『自分の命を自分で守る』ための訓練です。訓練後に各教室で訓練の振り返りをおこない、迅速で安全な避難のしかたについてもう一度確認をしました。

また、引渡訓練には、ほとんどの保護者の方々にご協力をいただきました。ご多用の中、ありがとうございました。引渡カードを使って、実践的に引き渡しのシミュレーションをおこなうことができました。その後、交通安全と防犯の両視点で通学路の安全点検をしながら下校していただきましたが、親子で危険箇所を確認し合い、共有することができたと思います。子どもたちには、危険箇所の情報を安全な登下校に生かしながら、危険回避能力を高めていってほしいと考えます。

## 安全な登下校をたくさんの方々を支えてくださっています



警察署員さんによる見守り



交通指導員さんによる交通指導



民生児童委員さんによる立哨指導



十五区  
パトロール隊

登校時に川崎市で発生した事件を受けて、桐生警察署員さんが登下校時の見守りをしてくださいましたが、相生小学校区には、子どもたちの安全な登下校を見守ってくださる地域の方々がたくさんいらっしゃいます。

登校時の交通指導に6名の交通指導員さん、各校門で立哨指導してくださる民生児童委員さん(オレンジのベスト)、下校時に校区内の見守りをしてくださる十五区パトロール隊の皆さん(グリーンのベスト)、そして、毎朝交代で旗振り当番をしてくださる保護者の方々。本当にありがとうございます。最近、子どもたちを巻き込んだ想定できない大きな事件や事故が起きていますが、これからも地域・家庭・学校が三位一体となった連携で、子どもたちの安全を守っていきたいと思います。